



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月28日

上場会社名 いちよし証券株式会社  
 コード番号 8624 URL <https://www.ichiyoshi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 玉田 弘文  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役 財務・経営部門管掌 (氏名) 山崎 昇一  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-4346-4512

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,969	0.1	12,825	0.4	155		188		111	
2020年3月期第3四半期	13,951	17.5	12,777	19.4	588		560		691	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 212百万円 ( %) 2020年3月期第3四半期 648百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	3.11	
2020年3月期第3四半期	16.69	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	48,879	27,914	57.0
2020年3月期	43,530	28,772	65.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 27,837百万円 2020年3月期 28,694百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		16.00		16.00	32.00
2021年3月期		15.00			

(注) 2021年3月期の期末配当予想につきましては、業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は、証券市場の変動に大きな影響を受ける状況にあり、その業績予想を行うことは困難であるため記載しておりません。それに代えて四半期毎の決算速報値を開示しております。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	42,431,386 株	2020年3月期	42,431,386 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	6,327,504 株	2020年3月期	6,434,008 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	36,015,173 株	2020年3月期3Q	41,407,917 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は「3. 2021年3月期の連結業績予想」に記載した理由により、配当予想額についての記載を行っていません。

添付資料の目次

1 . 経営成績等の概況	.....	P. 2
( 1 ) 当四半期の経営成績の概況	.....	P. 2
( 2 ) 当四半期の財政状態の概況	.....	P. 4
2 . 四半期連結財務諸表及び主な注記	.....	P. 5
( 1 ) 四半期連結貸借対照表	.....	P. 5
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	.....	P. 7
四半期連結損益計算書		
第 3 四半期連結累計期間	.....	P. 7
四半期連結包括利益計算書		
第 3 四半期連結累計期間	.....	P. 9
( 3 ) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	.....	P.10
( 継続企業の前提に関する注記 )		
( 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 )		
( 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 )		
( 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 )		
3 . 補足情報	.....	P.11
<u>2021年3月期 第3四半期連結業績報告</u>		
( 1 ) 受入手数料	.....	P.11
( 2 ) トレーディング損益	.....	P.11
( 3 ) 連結損益計算書四半期推移	.....	P.12
<u>2021年3月期 第3四半期個別業績報告</u>		
( 1 ) 株券売買高(先物取引を除く)	.....	P.13
( 2 ) 引受け・募集・売出しの取扱高	.....	P.13
( 3 ) 自己資本規制比率	.....	P.13
( 4 ) 役職員数	.....	P.13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(以下、当期)の日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響からの持ち直しの動きがみられました。個人消費には一部足踏みがみられましたが、企業の生産活動には明るい兆しもあり当期末に向けて景気も緩やかな持ち直しとなりました。世界経済も新型コロナウイルス感染症の世界的大流行で厳しい状況でしたが、各国の政策対応により、総じて回復傾向にあります。

日本の株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の縮小を懸念した売りが止まり当期初から比較的堅調な値動きとなりました。4月16日に全都道府県に拡大された緊急事態宣言が、5月下旬にかけて段階的に解除されたことで、経済活動再開への期待が高まり、6月9日には2万3,185円の高値を付けました。その後、6月中旬と7月末に一時的に2万2,000円を割り込む場面もありましたが、新型コロナウイルスワクチン開発への期待などから反発に転じました。8月28日の取引時間中に安倍前首相の任期途中の辞任が伝わると一時的に下げ幅が拡大する場面もありましたが、9月16日に菅新内閣が発足し、その後は一進一退の動きとなりました。こうした中で11月には騰勢が強まりました。米大統領選挙が通過したことに加え、新型コロナウイルスワクチン開発に関する発表が相次いだことを受けた世界経済の正常化への期待が高まり、日経平均株価は月間で約3,456円の上昇と過去3番目の上昇幅を記録しました。12月には、海外でワクチン接種が始まり、英国と欧州連合(EU)の通商協定合意や米追加経済対策が決まったことが好感されました。日経平均株価は12月29日の取引時間中に2万7,602円の年初来高値を付け約30年4カ月ぶりの高値まで上昇し、2万7,444円で当期末を迎えました。

外国為替市場では、株高の流れを受け6月5日に1ドル=109.84円を付けました。その後は、米連邦準備理事会(FRB)によるゼロ金利政策の長期化観測が強まる中、円高ドル安が進み、当期末は1ドル=103円前半で終わりました。

一方、日本の新興株式市場では、日経ジャスダック平均株価は反発を継続しましたが、東証マザーズ指数は10月中旬に年初来高値を付け、その後は上値の重さが意識されました。日経ジャスダック平均株価は3,719円、東証マザーズ指数は1,196で当期末を迎えました。

当期における東証一部市場の一日平均売買代金は前年同期比8.4%増の2兆6,368億円、マザーズ市場の一日平均売買代金は同124.5%増の2,126億円、ジャスダック市場の一日平均売買代金は同44.2%増の643億円となりました。

当社は、このような環境下、中期経営計画「アタック3」を達成すべく、株式につきましては、低金利環境の下で安定性と配当に注目した資産株のご提案に加え、当社グループの強みであるリサーチ力を生かした中小型成長企業への投資のご提案をするなど、お客様のニーズにお応えする施策を引き続き実行して参りました。

いちよしファンドラップ「ドリーム・コレクション(愛称:ドリコレ)」につきましては、お客様の保守的な資産の中長期運用商品としてのニーズが引き続き広がっており、当期末の残高は1,450億円(前年同期末比18.9%増)となりました。

投資信託につきましては、注目度の高いSDGs関連ファンドや国内の中長期的な成長が見込める株式に投資するファンド、世界の好配当利回り株に投資するファンド、地域金融機関向けの私募投資信託など、お客様のニーズに即したご提案を行って参りました。

グループのいちよしアセットマネジメントにおきましては、投資信託の基準価額は回復基調となり、当期末の運用資産残高は3,390億円(前年同期比0.9%減)となりました。

以上の結果、当社グループの純営業収益は128億25百万円(前年同期比0.4%増)となりました。また、販売費・一般管理費は126億69百万円(同5.2%減)となり、差し引き営業利益は1億55百万円となりました。

内訳につきましては以下のとおりです。

#### 受入手数料

受入手数料の合計は124億65百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

##### 〔委託手数料〕

株券の委託手数料は42億92百万円(前年同期比20.5%増)となりました。

このうち、中小型株式(東証二部市場、ジャスダック、マザーズ)の委託手数料は11億13百万円(同61.9%増)となり、株券委託手数料に占める中小型株式の割合は26.0%となりました。

##### 〔引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料〕

発行市場では、主幹事3社を含む新規公開企業は23社(前年同期は主幹事1社を含む新規公開企業22社)の幹事・引受シンジケート団に加入いたしました。また、既公開企業に係る公募・売出しは5社(前年同期は5社)の幹事・引受シンジケート団に加入いたしました。

この結果、引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料の合計は3億39百万円(前年同期比72.0%増)となりました。

当期末における累計引受社数は、1,142社(主幹事59社)となりました。

##### 〔募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料〕

投資信託に係る手数料が23億90百万円(前年同期比18.5%減)となり、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料の合計は24億97百万円(同17.2%減)となりました。

##### 〔その他の受入手数料〕

その他の受入手数料は、当社の受益証券残高に係る信託報酬が26億74百万円(前年同期比8.5%減)、いちよしアセットマネジメントの運用に係る信託報酬が9億45百万円(同12.3%減)となり、これに当社のファンドラップに係るフィー等11億63百万円(同3.9%増)、アンバンドリング手数料、保険取扱手数料及び公開支援に伴う手数料等を加え、合計52億10百万円(同7.3%減)となりました。

#### トレーディング損益

株券等のトレーディング損益は、1億8百万円(前年同期比849.7%増)の利益となりました。債券・為替等のトレーディング損益は、42百万円(同5.1%減)の利益となりました。その結果、トレーディング損益合計は1億51百万円(同169.3%増)の利益となりました。

#### 金融収支

金融収益は、信用取引貸付金の期中平均残高の減少により1億55百万円(前年同期比31.1%減)、金融費用は、54百万円(同45.3%減)となり、差し引き金融収支は1億1百万円(同20.0%減)となりました。

以上の結果、当期の純営業収益は128億25百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

#### 販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、取引関係費、人件費及び不動産関係費(本社移転の一時費用)等の減少により126億69百万円(前年同期比5.2%減)となりました。

#### 営業外損益

営業外収益は、受取保険金及び配当金 23 百万円等で 54 百万円、営業外費用は、投資事業組合運用損 17 百万円等で 20 百万円となり、差し引き 33 百万円の利益となりました。

以上の結果、当期の経常利益は 1 億 88 百万円となりました。

#### 特別損益

特別利益は、投資有価証券売却益 91 百万円等で 1 億 30 百万円、特別損失は、減損損失 35 百万円等で 40 百万円となり、差し引き 90 百万円の利益となりました。

これらにより、税金等調整前四半期純利益は 2 億 79 百万円となりました。これに法人税、住民税及び事業税 70 百万円及び法人税等調整額 97 百万円を差し引きした結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は 1 億 11 百万円となりました。

なお、当期末の預り資産は、1 兆 8,817 億円（前期末比 22.5%増）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### 〔資産〕

前期末に比べて 53 億 48 百万円（12.3%）増加し、488 億 79 百万円となりました。これは、募集等払込金が 12 億 53 百万円減少したものの、現金・預金が 50 億 53 百万円、信用取引資産が 17 億 63 百万円増加したこと等によるものです。

#### 〔負債〕

前期末に比べて 62 億 6 百万円（42.1%）増加し、209 億 64 百万円となりました。これは、預り金が 46 億 33 百万円増加したこと等によるものです。

#### 〔純資産〕

前期末に比べて 8 億 58 百万円（3.0%）減少し、279 億 14 百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益 1 億 11 百万円により増加したものの、配当金の支払い 11 億 15 百万円により減少したこと等によるものです。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	13,499	18,553
預託金	7,719	8,319
トレーディング商品	158	141
商品有価証券等	158	141
約定見返勘定	2	0
信用取引資産	9,899	11,663
信用取引貸付金	9,604	11,340
信用取引借証券担保金	294	322
立替金	112	16
募集等払込金	3,727	2,473
短期貸付金	2	7
未収収益	1,531	1,163
その他の流動資産	213	365
貸倒引当金	△2	△3
流動資産計	36,862	42,700
固定資産		
有形固定資産	3,239	3,201
建物	1,006	1,160
器具備品	750	702
土地	1,339	1,333
リース資産(純額)	10	4
建設仮勘定	132	-
無形固定資産	834	733
ソフトウェア	831	731
その他	2	1
投資その他の資産	2,594	2,245
投資有価証券	1,163	1,003
長期貸付金	32	17
長期差入保証金	1,008	951
繰延税金資産	383	266
その他	86	84
貸倒引当金	△79	△79
固定資産計	6,668	6,179
資産合計	43,530	48,879

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	0	-
デリバティブ取引	0	-
信用取引負債	2,927	4,997
信用取引借入金	2,532	4,592
信用取引貸証券受入金	395	405
有価証券担保借入金	67	296
有価証券貸借取引受入金	67	296
預り金	7,993	12,626
受入保証金	1,343	937
短期借入金	216	210
リース債務	4	1
未払法人税等	38	56
賞与引当金	654	275
その他の流動負債	1,031	1,129
流動負債計	14,279	20,531
固定負債		
長期借入金	150	150
リース債務	5	2
再評価に係る繰延税金負債	7	7
退職給付に係る負債	62	50
その他の固定負債	40	40
固定負債計	266	251
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	211	181
特別法上の準備金計	211	181
負債合計	14,757	20,964
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,577	14,577
資本剰余金	6,907	6,885
利益剰余金	12,631	11,627
自己株式	△4,167	△4,098
株主資本合計	29,948	28,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△43	64
土地再評価差額金	△1,125	△1,125
退職給付に係る調整累計額	△85	△93
その他の包括利益累計額合計	△1,254	△1,154
新株予約権	78	77
純資産合計	28,772	27,914
負債・純資産合計	43,530	48,879



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	12,492	12,465
トレーディング損益	56	151
金融収益	225	155
その他の営業収益	1,176	1,197
営業収益計	13,951	13,969
<b>金融費用</b>	99	54
その他の営業費用	1,074	1,090
<b>純営業収益</b>	12,777	12,825
<b>販売費・一般管理費</b>		
取引関係費	1,463	1,188
人件費	7,147	6,902
不動産関係費	1,948	1,778
事務費	1,701	1,702
減価償却費	398	395
租税公課	195	199
その他	511	502
販売費・一般管理費計	13,365	12,669
<b>営業利益又は営業損失(△)</b>	△588	155
<b>営業外収益</b>		
投資有価証券配当金	20	17
投資事業組合運用益	5	0
受取保険金及び配当金	51	23
その他	30	12
営業外収益計	108	54
<b>営業外費用</b>		
投資事業組合運用損	4	17
リース解約損	0	-
貸倒引当金繰入額	75	-
その他	0	3
営業外費用計	80	20
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	△560	188
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	82	91
固定資産売却益	-	0
新株予約権戻入益	2	8
金融商品取引責任準備金戻入	-	29
特別利益計	84	130
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	8	4
投資有価証券売却損	0	-
和解金	6	-
減損損失	-	35
特別損失計	15	40

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△491	279
法人税、住民税及び事業税	254	70
法人税等調整額	△65	97
法人税等合計	189	167
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△680	111
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△691	111

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△680	111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	108
退職給付に係る調整額	△20	△7
その他の包括利益合計	31	100
四半期包括利益	△648	212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△659	212
非支配株主に係る四半期包括利益	10	-

- ( 3 ) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
  - ( 継続企業の前提に関する注記 )  
該当事項はありません。
  - ( 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 )  
該当事項はありません。
  - ( 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 )  
該当事項はありません。
  - ( 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 )  
該当事項はありません。

3. 補足情報

2021年3月期 第3四半期連結業績報告

(1) 受入手数料

科目別内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
委託手数料	3,661	4,417	20.7%	4,913
(株券)	(3,562)	(4,292)	(20.5)	(4,745)
(受益証券)	(98)	(124)	(26.2)	(168)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	197	339	72.0	557
(株券)	(197)	(339)	(72.0)	(557)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,015	2,497	17.2	3,980
(受益証券)	(2,933)	(2,390)	(18.5)	(3,876)
その他の受入手数料	5,618	5,210	7.3	7,394
(受益証券1)	(5,121)	(4,783)	(6.6)	(6,733)
合計	12,492	12,465	0.2	16,845

1 その他の受入手数料(受益証券)の内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
受益証券残高に係る信託報酬	2,922	2,674	8.5%	3,862
運用に係る信託報酬	1,078	945	12.3	1,395
ファンドラップに係るフィー等	1,119	1,163	3.9	1,475
合計	5,121	4,783	6.6	6,733

商品別内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
株券	3,779	4,652	23.1%	5,327
債券	82	106	29.9	103
受益証券	8,154	7,299	10.5	10,777
その他	477	407	14.7	636
合計	12,492	12,465	0.2	16,845

(2) トレーディング損益

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
株券等	11	108	849.7%	37
債券・為替等	44	42	5.1	52
(債券等)	(21)	(19)	(12.5)	(27)
(為替等)	(22)	(23)	(1.9)	(25)
合計	56	151	169.3	89

## (3) 連結損益計算書四半期推移

科 目	前第1四半期	前第2四半期	前第3四半期	前第4四半期	当第1四半期	当第2四半期	当第3四半期
	2019. 4. 1 [ 2019. 6. 30 ]	2019. 7. 1 [ 2019. 9. 30 ]	2019. 10. 1 [ 2019. 12. 31 ]	2020. 1. 1 [ 2020. 3. 31 ]	2020. 4. 1 [ 2020. 6. 30 ]	2020. 7. 1 [ 2020. 9. 30 ]	2020. 10. 1 [ 2020. 12. 31 ]
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営 業 収 益	4,618	4,820	4,511	4,894	4,182	4,588	5,198
受 入 手 数 料	4,124	4,293	4,074	4,352	3,689	4,136	4,639
ト レーディング損益	9	16	30	33	28	24	98
金 融 収 益	77	88	60	53	49	54	51
そ の 他 の 営 業 収 益	407	422	346	454	414	372	409
金 融 費 用	23	51	23	16	18	20	15
そ の 他 の 営 業 費 用	374	373	327	414	371	344	375
純 営 業 収 益	4,220	4,396	4,160	4,463	3,792	4,223	4,808
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	4,459	4,541	4,364	4,420	4,174	4,223	4,272
取 引 関 係 費	466	496	500	540	431	388	368
人 件 費	2,427	2,376	2,343	2,341	2,231	2,322	2,348
不 動 産 関 係 費	615	727	605	593	586	599	591
事 務 費	551	586	563	607	547	554	600
減 価 償 却 費	146	128	123	138	130	131	132
租 税 公 課	62	70	63	59	62	67	69
貸 倒 引 当 金 繰 入 額							0
そ の 他	190	155	165	139	184	158	159
営 業 利 益	239	145	204	42	381	0	535
営 業 外 収 益	21	46	40	55	17	4	32
営 業 外 費 用	0	85	4	7	1	17	1
経 常 利 益	218	183	158	90	365	12	566
特 別 利 益	0	3	81	0	105	1	23
特 別 損 失	0	0	14	48	2	2	35
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	218	180	91	42	261	12	554
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	90	100	63	24	21	25	23
法 人 税 等 調 整 額	120	1	56	50	117	96	76
四 半 期 純 利 益	188	279	211	32	401	58	454
非 支 配 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	5	5					
親 会 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	194	285	211	32	401	58	454

2021年3月期 第3四半期個別業績報告

(1) 株券売買高(先物取引を除く)

(単位:百万株、百万円)

	前第3四半期		当第3四半期		増減率		前事業年度	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	880	1,525,159	863	1,557,999	2.0%	2.2%	1,212	2,089,460
(自己)	(45)	(83,448)	(14)	(31,363)	(69.2)	(62.4)	(69)	(116,984)
(委託)	(835)	(1,441,710)	(849)	(1,526,636)	(1.7)	(5.9)	(1,143)	(1,972,476)
委託比率	94.8%	94.5%	98.4%	98.0%			94.3%	94.4%
東証シェア	0.14%	0.15%	0.12%	0.14%			0.14%	0.15%
1株当たりの委託手数料	4円27銭		5円06銭				4円15銭	

(2) 引受け・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		前第3四半期	当第3四半期	増減率	前事業年度
				%	
引	株券(株数)	0	1	79.3	2
	"(金額)	3,671	3,947	7.5	6,826
	債券(額面金額)				
受	受益証券(金額)				
	高 コマーシャルペーパー及び外国証券等(額面金額)				
	募集	1	1	84.1	2
扱	株券(株数)	3,133	4,148	32.4	6,667
	"(金額)		126		
	債券(額面金額)				
売	受益証券(金額)	463,402	541,259	16.8	666,760
	高 コマーシャルペーパー及び外国証券等(額面金額)				
	売出し				

売出高及び私募の取扱高が含まれています。

(3) 自己資本規制比率

(単位:百万円)

		前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末
基本的項目 (A)		30,986	27,020	27,641
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	1,001	1,004	1,046
	金融商品取引責任準備金等	211	181	211
	一般貸倒引当金	2	2	2
計 (B)		787	820	833
控除資産 (C)		6,289	6,166	6,450
固定化されていない自己資本 (A)+(B)-(C) (D)		23,909	20,034	20,358
リスク相当額	市場リスク相当額	89	55	75
	取引先リスク相当額	452	426	398
	基礎的リスク相当額	4,157	4,014	4,081
計 (E)		4,699	4,497	4,555
自己資本規制比率 (D)/(E)×100(%)		508.7%	445.5%	446.8%

(注) 上記は決算修正後の数値に基づき算出しております。

(4) 役員数

(単位:人)

	前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末
取締役及び執行役員	9	9	9
執行役員	12	11	12
従業員	1,001	995	991